

日本洋書協会会報

BULLETIN OF JAPAN ASSOCIATION
OF INTERNATIONAL PUBLICATIONS

目次

- 関西懇親パーティー1
- 理事会報告・会員の動き2
- 海外ニュース3

関 西 懇 親 パ ー テ ィ ー

「関西弁でご挨拶しようと思いましたが、練習する時間がありませんでした」と笑いで開宴前の緊張を和ませ、グレシャム文化厚生委員長（U.P.S.）のウエルカムスピーチで関西懇親パーティーは始まりました。スピーチは、懇親会参加への謝辞と協会に於ける関西での活動の重要性、出版物ビジネスの変化に対応する必要性、またこの出会いの場を有効に活用して下さいというものでした。

続いて村田理事長（丸善）から関西で初めての懇親会参加への謝辞と未加入社への勧誘のご挨拶、乾杯のご発声により宴が始まりました。すぐさま歓談の輪が咲き、その中を飛び回る営業の方や、久々の再会を喜び合う方々の姿が目につきました。名刺交換をしなが

ら「やー、あなたが〇〇さんでしたか。電話では存じあげていたのですが」といった会話もあちこちで聞かれました。これからより良い関係が築かれていくことでしょう。やはりバーチャルよりリアル。こういった事をできるのも協会あってのことだと思います。開宴から2時間、まだまだという盛り上がりの中で残念ながら中締めめの時間になってしまいました。至成堂の菅浦社長から今後の決意と締めの御発声をいただき、おおきな拍手の中閉宴となりました。

今回のパーティーは準備期間が短く、多数の会員の皆様にご迷惑をお掛けしました。お詫びいたします。

また来年も開催予定ですので、是非ご参加くださいますようお願いいたします。（事務局）



理事会報告

- ・ 関西出張について事務局、浮田理事長代理から報告があった。出張日は9月3日。目的は表敬訪問と新事務局長の紹介。今後とも協会の運営に御協力いただくよう要請。
- ・ 関西懇親パーティーは9月3日（金）午後6時から大阪新阪急ホテル月の間で行われた。参加は29社63名と盛況であった。また会員外では紀伊國屋書店、旭屋書店、インフォトレーダー、藤井洋書、ニュートリノ大阪、ユーリカ・プレス、ユーロジャパンカーゴの参加があった。来年も行う予定。
- ・ 以下の委員会報告を承認した。
 - (1) 会報委員会：FBFで配布する“Invitation to JAIP”に差し込むパンフの原稿ができた。例年通り、参加される各社に配布を依頼する。
 - (2) 文化厚生委員会：今月は上記関西での懇親会のほかに釣りとゴルフの同好会がある。
 - (3) ダイレクトリー・HP委員会：今月21日に委員会を開き、ダイレクトリーの無償配布を含めた案件を討議する。
- ・ 事務所移転について
物件は千代田区神田神保町3-17-3都ビル3F C号。浮田理事長代、グレシャム副理事長、関口総務委員長の3名が現地を見学。物件の状況、現在との

家賃比較を配布し説明。承認される。9月中旬に移転、10月より新事務所となる予定。詳細スケジュール確定次第、会員に連絡する。併せて協会HPにも掲載する。

- ・ 事務局から以下の報告があった。

- (1) 若手会議報告：理事会社若手の会議と若手経営者の会議を行った。今後、会議参加者から若干名を選んで、任期1年のセミナー委員会を作り、広報委員会、事務局と合同でセミナー、勉強会を企画する。
- (2) 神保町ブックフェスティバル（10月30日～31日）
現在9社から申込があった。今月中に出展社説明会を行う。

- ・ その他

- (1) TIBF（2005年7月7日～10日）の実行委員会が、同時期、同所で行われる文具展の委員会とジョイントして行われる。当協会も主催団体として参加予定。
- (2) 日本洋書輸入協会から日本洋書協会になって5年経つ。前から言われている協会の新ロゴを作ってはどうか。との発言があった。会員に公募する方法で進める。

会員の動き

代表者交代

会員名：東京洋書株式会社

代表取締役社長

新任：木原 健策氏

退任：木原 國夫氏

木原 國夫氏は取締役会長に就任されました

異動日：2004年7月

会員社名：株式会社ピアソン・エデュケーション

代表取締役社長

新任：小島 昌光氏

退任：松居 克彦氏

異動日：2004年8月

事務所移転

会員社名：幸洋商事株式会社

新住所：〒101-0047

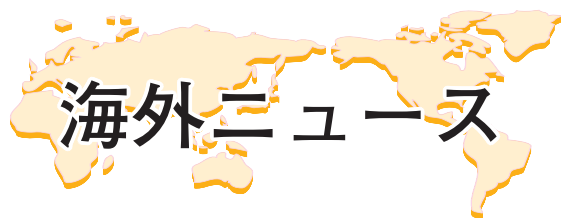
東京都千代田区内神田1-2-2

小川ビル3階

Tel: 03-5217-2460～1

Fax: 03-5217-2465

業務開始日：2004年9月



◆ W.H. Smith、Hodderを売却

W.H. Smithは出版部門Hodder Headlineを売却することになった。売却先はフランスのHachette Livre SA、売却金額は2億2,300万ポンド（4億650万ドル）。Hachette Livreはそのうち2億1千万ポンドを現金で支払うほか、Hodderの退職給付積立不足（pension deficit）およそ1,300万ポンドを負担する。Chief ExecutiveのKate Swann氏によると、この売却はグループのスリム化が目的とのこと。

W.H. Smithは現在、店舗の再生に取組んでおり、株主への配当（2億700万ポンド／株価にして約85ペンス）を見込んでいる。Hodder Headline売却は、同社が組織を再編してコアビジネスである小売業とニュース配信事業に集中化するための、重要なマイルストーンだと同氏は言う。先週、英国High Streetにある店舗の再生が、同社の事業再生計画の焦点になると、同社は述べている。また、同社の年金基金を引き上げるための一括支払（1億2千万ポンド／2億2,100万ドル）が計画されている。

今年はじめ、同社は事業の不振について自ら認める発言をした。また、同社は最近ベンチャー投資会社Permiraによる買収の提案を見送ったばかりだ。

Thu 5 August, 2004 09:17

◆ Reed Elsevier販売好調

英国・オランダ資本の出版グループ、Reed Elsevierは予測を上回る上半期の収益を発表し、広告市場の好調から見て、今後さらにその収益は拡大すると予想している。8月5日現在、同社の株価は、アムステルダム市場で2.6%アップの10.64ユーロ、ロンドンで2.1%アップの486ペンスに昇っている。

科学系雑誌を刊行する世界最大の出版グループである同社の躍進には、インターネットを利用した企業間

取引（business-to-business）による広告収入が寄与している。Chief ExecutiveのCrispin Davis氏は、これが主要マーケットである米国および英国での起死回生に繋がると見ている。

同社の課税前収益は、2億2,200万ポンドに昇り、前年同期の2億1,600万ポンドを大きく上回っている。固定資産などを差し引いたうえでの課税前収益は、年間で昨年の4億800万ポンドから5%アップの4億3,300万ポンドに昇ると思われる。アナリストは4億800万から4億1,500万ポンドを予測している。売上高は、ドル安の影響で（Reed Elsevierの主要市場は米国）、3%減の22億6千万ポンドに落ちた。米国の教育市場は、テキスト採用サイクルの影響で低調だが、2006年および2007年に盛り返すと、Davis氏は見ている。

REUTERS UK AUG/5/2004

◆ フランクフルト・ブックフェア 英語圏の参加者増加

フランクフルト・ブックフェア参加者のうち、米国、英国、アイルランド、カナダ、南アフリカ、オーストラリアなど英語圏の出展者用のフロア、ホール8.0が早くもソールドアウト（満席）となった。17,000平方メートルのホールに、合計865もの参加者が出展することになっており、これは前年の1.5倍である。20社ほどの参加者が空席待ちのリストに登録している。特にオーストラリア、南アフリカから参加する中規模の出版社の参加が増えており、オーストラリアの出版社用のスペースは61%も増加している。この増加の一因として、多様な書籍市場における経済状況の改善があげられるだろう。

ブックフェア全体では、英語圏からの参加者総数は2,000社ほどになる見込みで、これによりドイツ語圏に次ぐ規模を英語圏の出版社が占めることになる。英国からは約900社が参加する予定で、ロンドン・ブックフェアの2倍以上の英国出版社が一堂に会することになる。

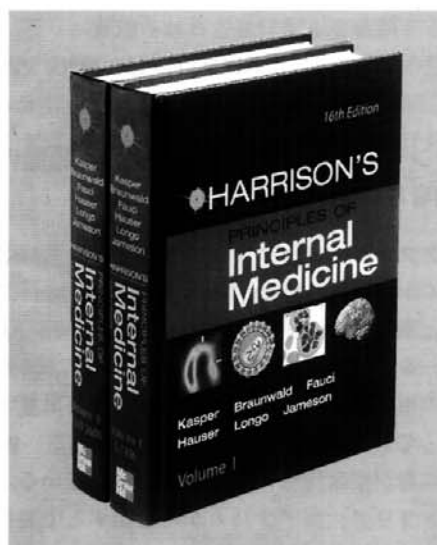
Frankfurt Book Fair / Press Release JUL/29/2004

<ニュース提供：丸善株式会社>

ハリソン 内科学 第16版

Harrison's Principles of Internal Medicine 16th Edition

Edited by: Dennis Kasper et al.



◆ 2607 pp. 1148 figs. 2005
¥17,577 (Single vol.)
¥19,394 (2-vol. set) [税込]

◆「ハリソン」と言えば内科学の代名詞と言えるほど著名で信頼性が高く、世界で最も売れている標準的内科学テキストである。本書はその最新第16版で、世界の臨床医・医学生が驚かされる程、装丁を一変し全面フルカラーで提供されている。1950年の初版以来絶えず医学教育・診療様式を変えてきた「ハリソン」では、医学生や臨床医に最も役に立つ最新の臨床が反映されており、診断にいたる思考過程の各ステップが分り易くまとめられている。さらに「ハリソン」は、日常診療より一歩先んじ、類書に比べ、4700を超える疾患・障害を収録し、独自の症状・徴候の項を設けている他、臨床医が日常診療で遭遇するほぼ全ての病態を網羅している。

◆Contents:

- PART I: Introduction to Clinical Medicine
- PART II: Cardinal Manifestations and Presentation of Disease
- PART III: Genetics and Disease
- PART IV: Nutrition
- PART V: Oncology and Hematology
- PART VI: Infectious Diseases
- PART VII: Bioterrorism and Clinical Medicine
- PART VIII: Disorders of the Cardiovascular System
- PART IX: Disorders of the Respiratory System
- PART X: Critical Care Medicine
- PART XI: Disorders of the Kidney and Urinary Tract
- PART XII: Disorders of the Gastrointestinal System
- PART XIII: Disorders of the Immune System, Connective Tissue, and Joints
- PART XIV: Endocrinology and Metabolism
- PART XV: Neurologic Disorders
- PART XVI: Poisoning, Drug Overdose, and Envenomation

McGraw-Hill, New York
日本総代理店 医学書院



IGAKU-SHOIN

〒113-8719 東京都文京区本郷 3-24-17 ☎(03)3817-5680 FAX (03)3815-7805
E-mail fd@igaku-shoin.co.jp http://www.igaku-shoin.co.jp

□版元価格。為替相場の変動により円価格を変更することもありますので、予めご了承ください。

日本洋書協会会報 vol.38 No.9(通算448号) 発行日2004年9月25日 編集者 正田 実

発行所 日本洋書協会 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-17-3 TEL 03-3264-8791 FAX 03-3264-8790

URL: http://www.jaip.gr.jp E-mail: jaip@poppy.ocn.ne.jp